大阪城

2020 10/12 (月) 14109号

全港湾 西成分会

ごえん 6647-4947

政治での国会は、10/26(月)から開くようだ。その間に、ベトナムとインドネシアをまわり、テレビで日本の首相は菅だ！ということを、外国できてはやされている映像を日本国内に宣伝する作戦のようだ。使い古された策でもあるだろう。まあ！安心して行ける国が、今の日本では、世界で、ベトナムと、インドネシアぐらいしかない、……ともいえそうにもみえる。

選挙は、今年、年内にはない！とかいう予想がふえており、菅内閣としては、ある程度の実績を出してから、解散、総選挙にのぞきうとしているとの分析だろうか。11/3アメリカ大統領選のアメリカからの大波は、菅体制で受けてたとうということで、米中対立の間にあって、中国包囲網に入れ！というアメリカの圧力の中、日本独自の外交を作り出せるか？菅首相の存在価値が日中外交の世界でも注目されるだろう。

アメリカにとって、中国との関係は、日米関係よりも古く昔しから重要性は、日本より中国の存在が大きい。180年ほども前、アヘン戦争のころからの関係で、それが、一つの時代が終り、新しい局面になってきて。菅政治が、そんな世界でやり切れるか？という話です。

まやかしの都構想

大阪市廃止

住民投票は

反対